

滋賀病院の診療体制について

独立行政法人国立病院機構滋賀病院では、滋賀医科大学、滋賀県及び東近江市との四者による「寄附講座の設置に関する協定」により、平成23年4月1日（金）から、寄附講座による派遣（在籍出向）医師8名体制で診療を行います。

<総合内科学講座（6／9名）>

- ・辻川知之教授（副院長）
- ・前野恭宏助教（内科医長）・・・H22.10.1派遣
- ・杉本俊郎准教授（内科医長）
- ・五月女隆男准教授（救急科医長）
- ・仲川宏昭助教（呼吸器科医師）
- ・松山千穂助教（救急科医師）・・・H22.10.1派遣

<総合外科学講座（2／5名）>

- ・来見良誠教授（副院長）
- ・佐藤浩一郎助教（外科医長）・・・H23.3.1派遣

また、4月の人事異動により、滋賀医科大学から次の5名の医師を新たに迎え、従前の14名体制から寄附講座の医師も加えて合計25名体制で診療を行います。

- ・赤堀史絵 小児科医長
- ・木村文則 産婦人科医長
- ・出原亮 神経内科医師
- ・藤井誠 消化器科医師
- ・須賀美保子 眼科医師

この体制により、10年ぶり（H12.12.1 標榜外す）に婦人科外来を開設し、婦人科全般の診療を行います。また、今秋には産婦人科外来の開設を予定しており、それまでに妊婦検診や子宮頸がんワクチンの接種等も行っていく予定です。

また、新規に救急科を標榜し、平日時間内は救急科担当医師2名が救急体制に備えます。休日、時間外については従前どおり当直医師が診療しますが、毎日、内科系1名、外科系1名の2名体制で救急患者に対応していきます。